

(様式第 16 号)

令和 3 年度みやぎ環境交付金事業 (計画・実績) 概要書

市町村名	登米市
事業名	環境教育実践事業

<事業目的>

近年の多様化する環境問題に対応するためには、市民一人ひとりの意識の向上と主体的な行動

が不可欠であり、豊かな感受性や見識を持つ人づくりを行っていくことが最も重要であると考えられることから、環境教育に関する連携協定を締結している宮城教育大学をはじめとする環境関連団体や有識者等と協力しながら、学校等における環境教育の充実や地域住民の環境問題に対する意識を向上させ、地域が主体となった自然環境の保全・創造を図り、豊かな自然を再生していくことを目的として各種環境教育実践事業を実施する。

二酸化炭素削減効果	kg-CO <sub>2</sub>
参加者数見込み数	350 人

<事業内容>

① 環境出前講座

自然とのふれあいや自然から学ぶことが少なくなった子どもたちに対し、自然とのふれあいや自然から学ぶ機会などの、実践や体験を取り入れた総合的な環境学習プログラムを提供するため、市内の小中学校や地域に講師を派遣する。

- ・実施回数 17 回
- ・参加者 506 名
- ・実施時期 5 月～1 月

当年度の事業費 204,684 円

【令和 3 年度における環境出前講座の様子】

